

対象業種・設備概要

【業種】 製造業全般 【設備】 セル組立工程



Before

お客様の課題

多品種少量生産が進む工場ではセル屋台による組立がメインで、作業者が部品を取りに行くなど作業エリアから外れるわずかなロスが見える化ができていなかった。



After

ご提案内容

セル屋台の作業台の下に光電センサを取り付けて、作業者がいる(稼働)、離れる(非稼働)というシンプルなデータを現場の負担なく収集できる仕組みをWDで構築し非稼働時間を見える化することで、わずか一ヶ月で大きな改善成果を出すことができました。

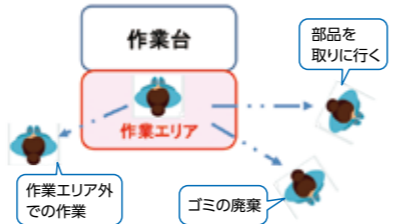
システムイメージ



パトライト三田工場 活用例

【課題】 僅かなロスの積み重なりが見えない

● 現実には作業エリアを離れる要因が潜んでいる!



ロスの見える化の仕組み



作業者がエリア外に出てしまう僅かな時間の積み重ねを把握し目から隣のロスの見える化が実現。その後の要因分析、各種改善で...

非稼働時間比率 15.6%
8.3%
7.3%削減!

上記事例に関心のある方は是非工場見学にお越しください。

お申し込みサイトはこちら https://www.patlite.co.jp/lp/visit_factory_Lab/

ネットワークカメラでの非作業要因分析

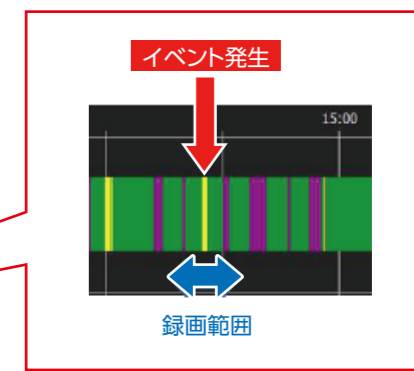
現状把握 P D C A

スピード UP



対応ボタン押下により、状況を全体モニタに表示する。全体モニタを確認することによって、作業者が対応しているかどうかの確認ができます。

- 異常発生時にその前後の映像を自動保存
 - ガントチャートをクリックすると対象の動画を再生
- ※別途ソフトウェア等が必要になります



追加機器

- ネットワークカメラ
- スマートウォッチ